



九州・山口から世界に羽ばたけ！将来のノーベル賞候補を育成 ～九大で学んだ高校生が国際学会で最先端ナノテクノロジーの研究成果を発表～

概要

九州大学では平成 26 年度より「世界に羽ばたく未来創成科学者育成プロジェクト」を実施しています。このプロジェクトでは近隣の各県から、書類審査・面接で選抜された高校生が、本学教員の指導の下、自ら立案した研究計画に基づいて最先端研究を行っています。

今回、廃熱を利用して発電できる材料として期待されている中で作製が困難であった、プラスの電荷が多い新規シリコンクラスレートを作製することに成功しました。ほかにも多数の成果を 12 名の高校生が、来る 5 月 11 日（月）にヒルトン福岡シーホークで行われる INC11 (The 11th International Nanotechnology Conference on Communication and Cooperation), Japan Nano Day にて英語で報告します。この学会は、日・米・欧の最先端ナノテクノロジーの研究者・政策決定者が集うもので、国際的にも注目されています。九州大学ではこのような事業を通して、九州・山口から世界に羽ばたいていく科学者の早期育成を推進していきます。

背景

九州大学は、平成 26 年度に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「グローバルサイエンスキャンパス」事業に採択され、「世界に羽ばたく未来創成科学者育成プロジェクト」を実施しています。このプロジェクトでは将来の科学技術を牽引する傑出した高校生を発掘し、科学研究への早期取組による飛躍的な能力の伸長を目指しています。本プロジェクトは、科学的知識の探求・発展を志向する高校生を対象とした「知的探究型プログラム（Excellent Student in Science Program: ESSP）」と現代の科学技術に解決が求められる諸課題へのアプローチを志向する高校生を対象とした「課題探求型プログラム（Technology Pioneer in Science Program: TPSP）」の二つのプログラムにより構成されます。

内容

課題探求型プログラムに在籍する高校生が、それぞれの課題解決に向けた個別研究課題を推進しました。その中から 12 名の高校生がそれぞれ実施した個別研究を INC11, Japan Nano Day において英語で報告します。

国際学会名：INC11 (The 11th International Nanotechnology Conference on Communication and Cooperation), Japan Nano Day

発表日時：平成 27 年 5 月 11 日（月）
ポスター発表時間：16:50 – 18:20
レセプション、ポスター優秀賞発表：18:30 – 20:30

場所：ヒルトン福岡シーホーク 1 階

INC11 web サイト：<http://www.inc11.org/>

プログラム：<http://www.inc11.org/Program.html>

【お問い合わせ】

大学院工学研究院

准教授 田中 将己（発表に関して）

電話：092-802-2973

FAX：092-802-2973

Mail：masaki@zaiko.kyushu-u.ac.jp

大学院工学研究院

准教授 宗藤 伸治（研究に関して）

電話：092-802-2964

FAX：092-802-2964

Mail：munetoh@zaiko.kyushu-u.ac.jp